

平成27年3月期 第3四半期決算と  
地域密着型金融推進取組状況について

平成27年2月

西京銀行

●業績ハイライト（単体）	……	2
●預金・貸出金の状況	……	3
●資金の地域内循環	……	4
●有価証券運用の状況	……	5
●不良債権の状況	……	6
●自己資本比率の状況	……	7
●地域密着型金融推進取組状況	……	8～11

# 業績ハイライト（単体）

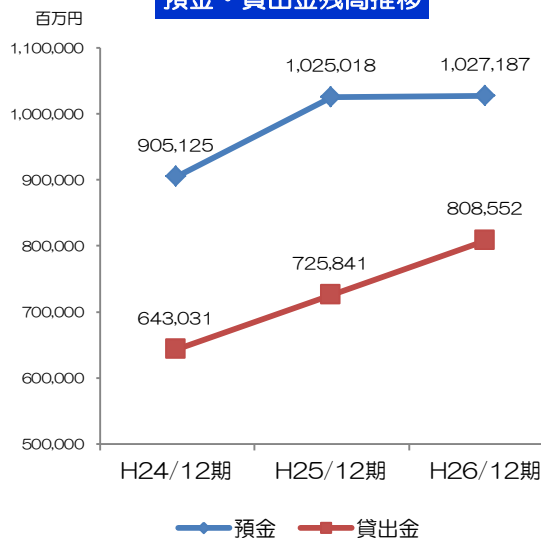


わが国の経済は、政府の経済政策や日銀の金融政策を背景として株高や円安が進み、輸出関連企業を中心とした企業収益や雇用環境の改善により、全体として緩やかな回復基調となりました。

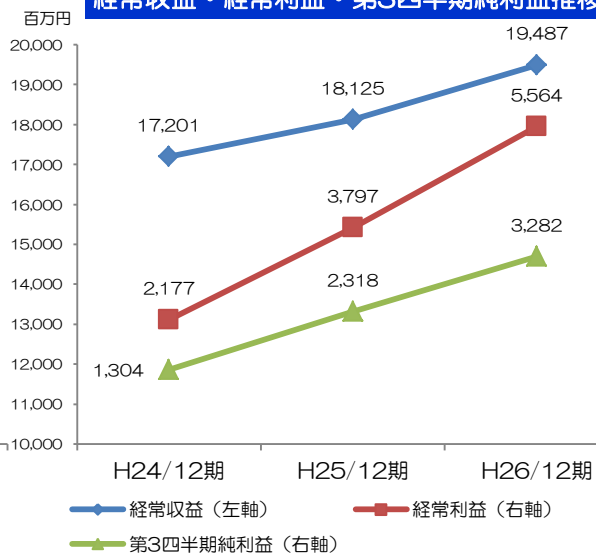
こうした中、当行では、中期経営計画～先進性、信頼感、親近感（計画期間：平成26年4月～平成29年3月）～に基づき、各施策に積極的に取り組んだ結果、平成27年3月期 第3四半期決算は、以下のとおりとなりました。

- 預金残高は、山口県・広島県・福岡県の地元を中心に前年同期比21億円増加し、1兆271億円（増加率0.2%）となりました。貸出金残高は、中小企業・個人向け貸出を中心に前年同期比827億円増加し、8,085億円（増加率11.3%）となりました。
- 経常収益は、前年同期比13億62百万円増加し、194億87百万円、経常利益は、前年同期比17億67百万円増加し、55億64百万円となりました。また、第3四半期純利益は、前年同期比9億64百万円増加し、32億82百万円となりました。
- 自己資本比率（単体）は、10.34%となり、依然として国内基準を大きく上回る水準を維持しています。自己資本額は、60億53百万円増加し、554億8百万円となりました。

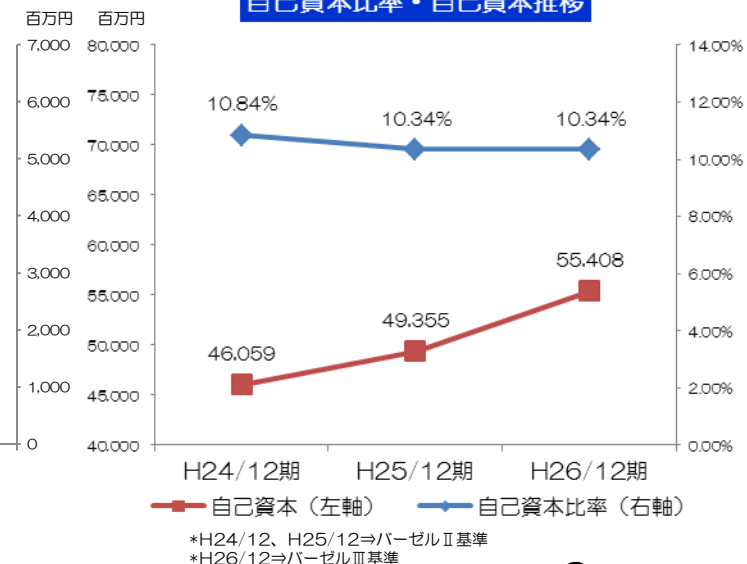
預金・貸出金残高推移



経常収益・経常利益・第3四半期純利益推移



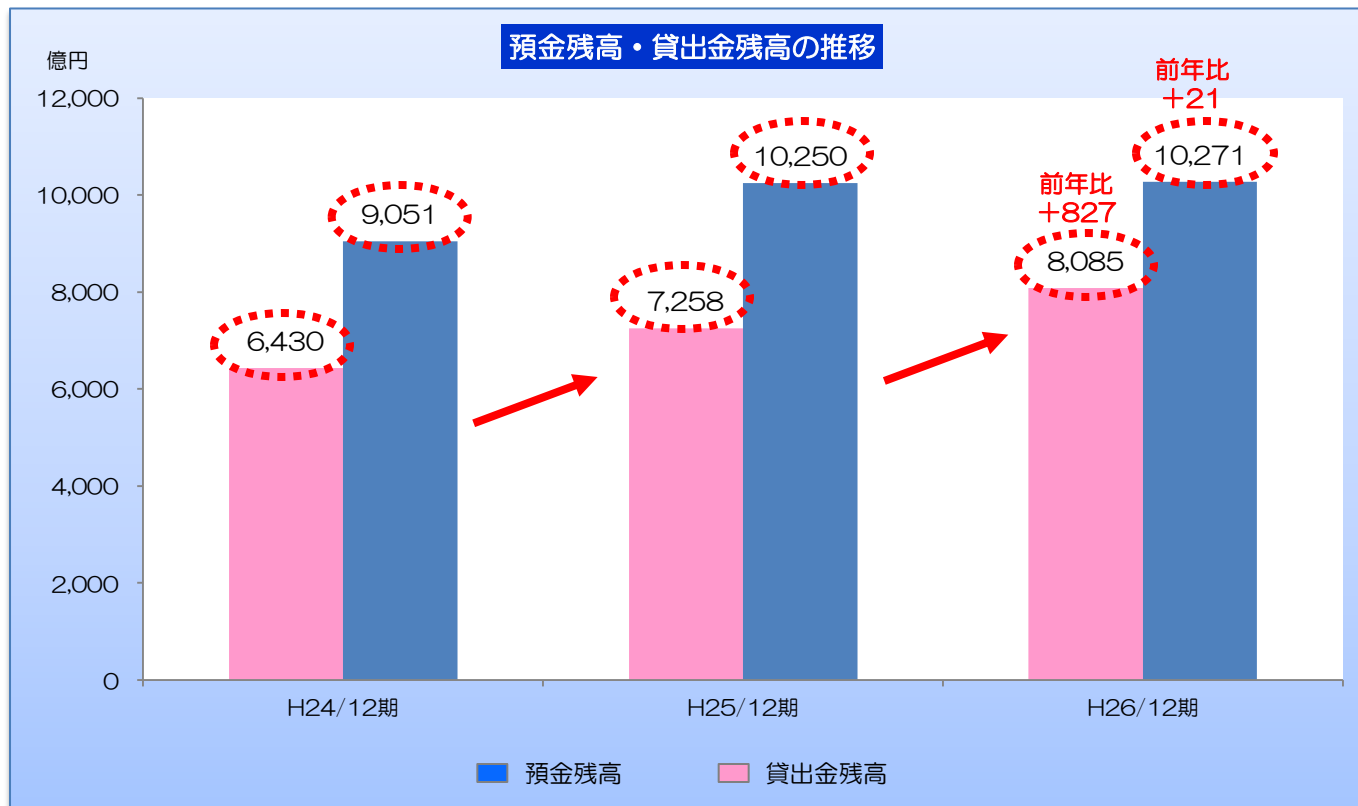
自己資本比率・自己資本推移



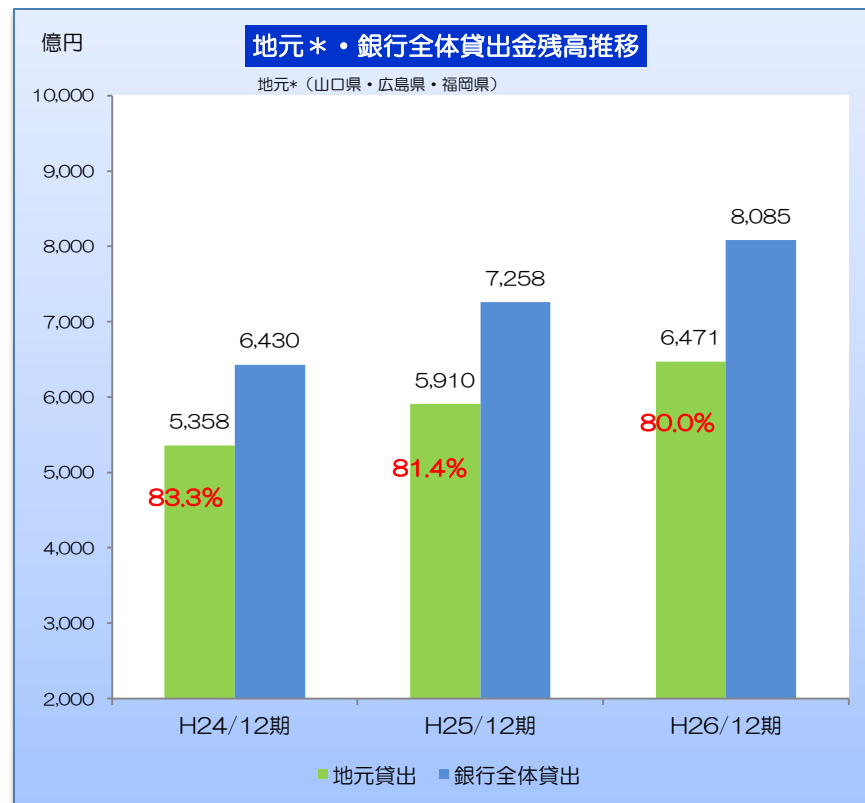
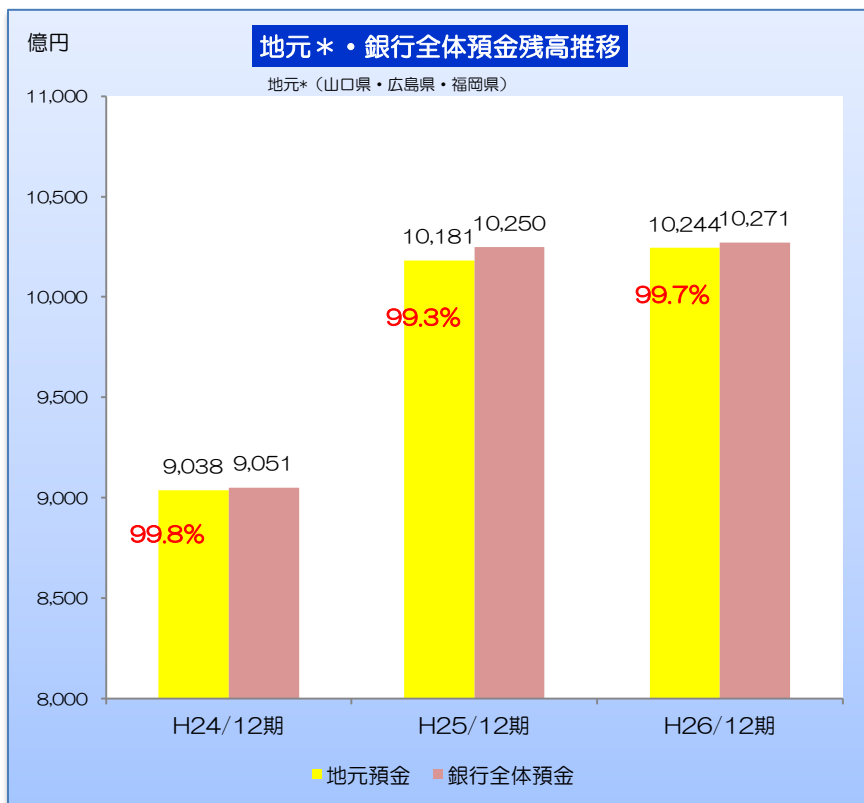
\*H24/12、H25/12⇒パーゼルII基準  
\*H26/12⇒パーゼルIII基準

# 預金・貸出金の状況

- ◆ 預金残高は、「文（ふみ）定期預金」などキャンペーン預金商品がご好評をいただき、前年同期比21億円増加し、1兆271億円となりました。
- ◆ 貸出金残高は、創業関連等へのコンサルティング機能発揮を通じた地元中小企業向け貸出、住宅ローンを中心とした個人向け貸出に積極的に取組んだ結果、前年同期比827億円増加し、8,085億円となりました。



- ◆ 当行では、地域の皆さまからお預りした大切な預金を、資金を必要とされる地域の事業者さまや個人のお客さまに、借入金としてお使い頂く「**資金の地域内循環**」を進めています。
- ◆ 地元（山口県・広島県・福岡県）の預金残高は、前年同期比63億円増加し1兆244億円、貸出金残高は、前年同期比561億円増加し6,471億円となりました。引き続き、預金の約100%、貸出金の約80%を地元で資金循環させています。

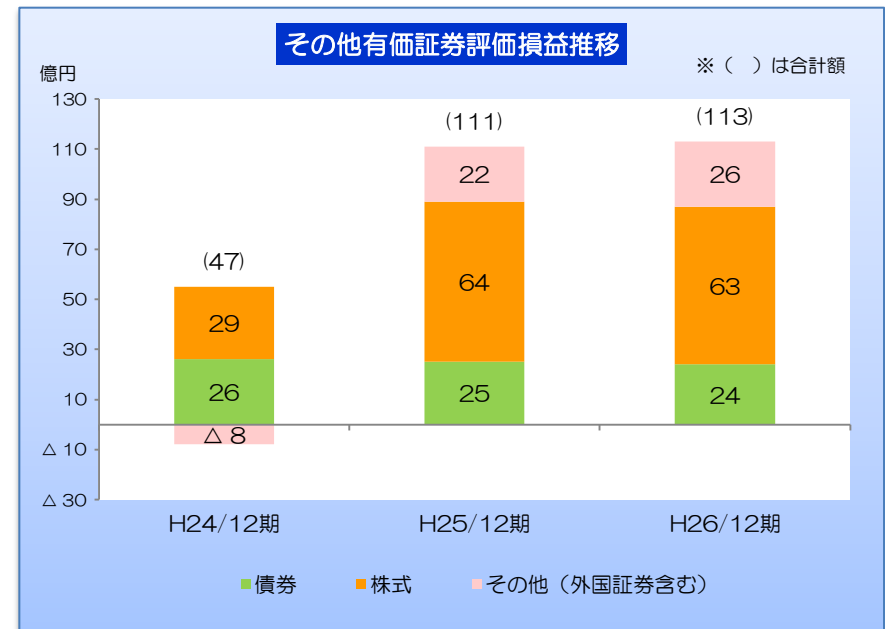
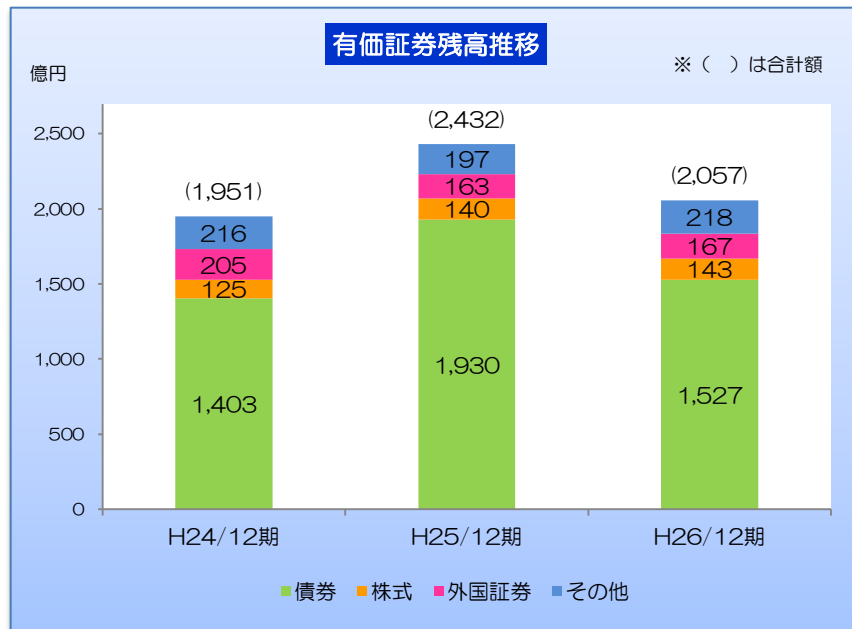


# 有価証券運用の状況

- ◆ 有価証券運用は、引き続き債券を中心に安全性を重視した運用を行う一方、金利リスクをコントロールするため、国内債券を中心にデュレーションの短期化を進めた結果、修正デュレーション\*は、約3.89年となり依然低い水準を維持しています。（参考：H26/3月末第二地銀平均：4.16年）

※ 修正デュレーション：デュレーション（債券に投資した資金の平均回収期間）を債券の利回りで除した期間を表し、金利が変動した場合に債券価格がどの程度変化するかを示すリスク管理上の指標です。

- ◆ その他有価証券評価益は、引き続き100億円を超えています。



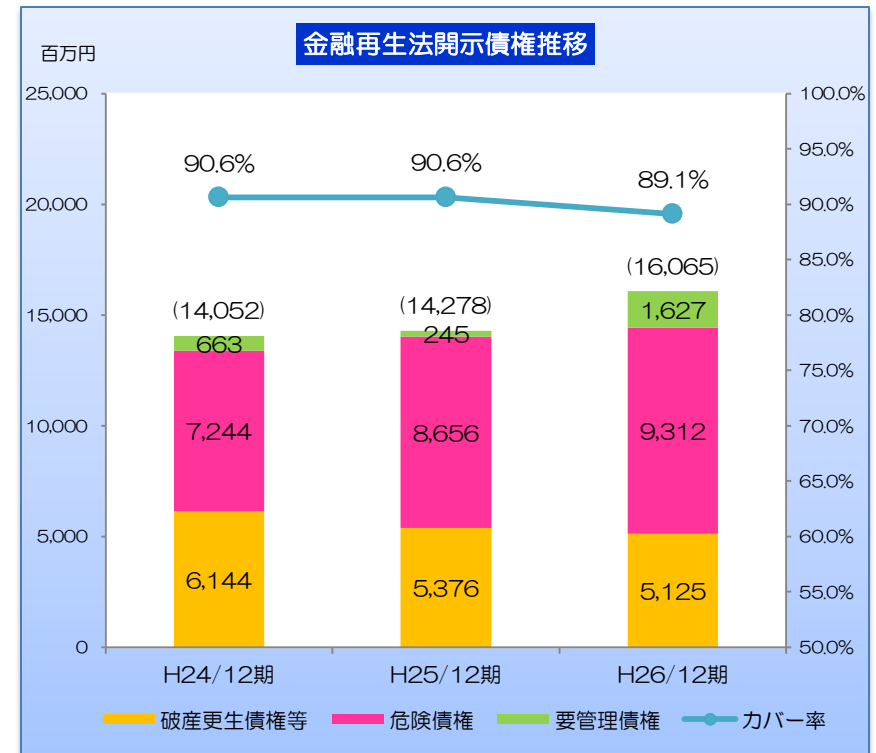
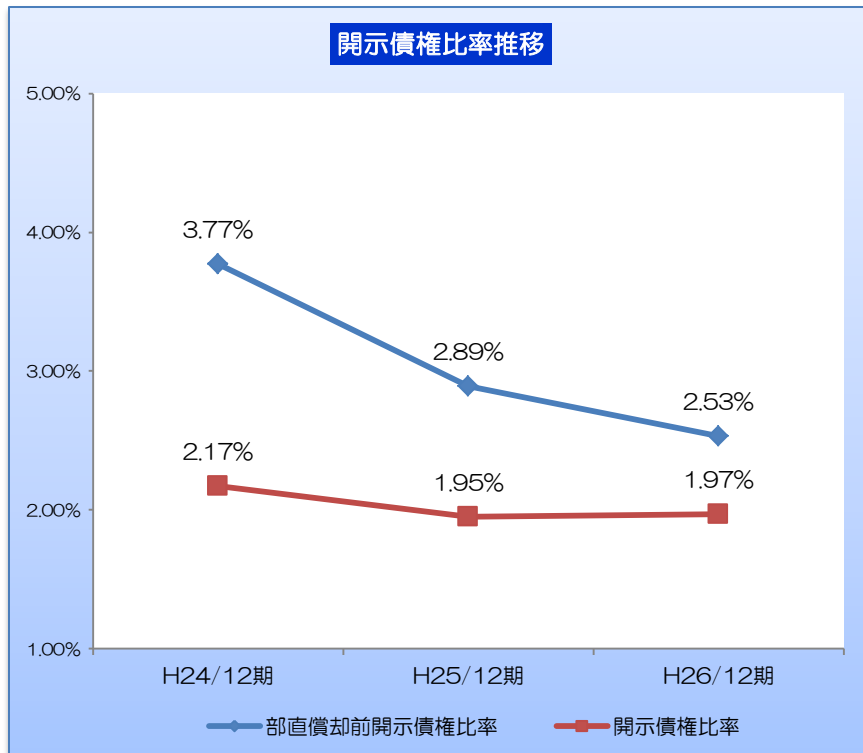
### その他有価証券（国内債券）修正デュレーション推移

単位：年

H24/12期	H25/12期	H26/12期	H25/12期比
4.521	3.370	3.899	0.529

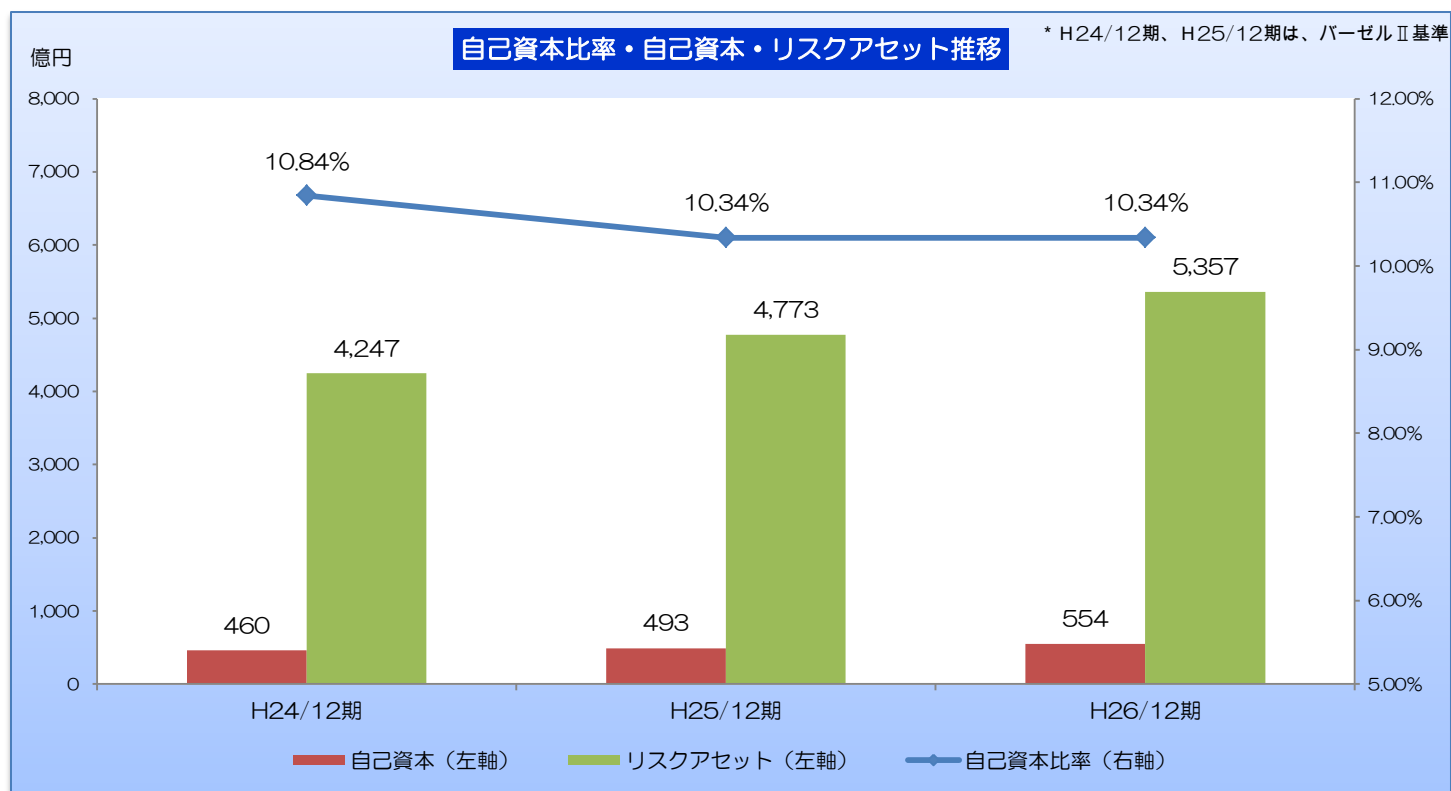
# 不良債権の状況

- ◆ 金融再生法基準での開示債権比率は、前年同期比0.02ポイント上昇し、1.97%となりました。また、部分直接償却実施前においては、前年同期比0.36ポイント低下し、2.53%となりました。
- ◆ 金融円滑化法終了後も同法の趣旨に則り、地元の中小零細・個人のお客さまに対して積極的な資金提供を行った結果、開示債権は、前年同期比17億87百万円増加し、160億65百万円となりましたが、厳格な資産査定と将来に備えた予防的な貸倒引当金等の実施により、開示債権に対するカバー率は、依然高い水準を維持しています。



# 自己資本比率の状況

- ◆ 単体自己資本比率（国内基準）は、10.34%となり、引続き国内基準である4.00%を大きく上回る水準を維持しています。
- ◆ 普通株式や内部留保としてコアとなる自己資本額（バーゼルⅢ基準）は、前年同期比60.5億円増加し、554億円となりました。今後も引き続き、利益確保による積み上げを行う方針です。





*地域密着型金融推進取組状況*

# 地域密着型金融に向けた取組み

## ①-1 お客さまのライフステージに応じたコンサルティング機能の発揮

- ◆ 地域社会、地域経済の活性化に向け、当行では、「**地域密着型金融推進委員会**」（委員長：頭取）を司令塔とした体制のもと、①お客さまのライフステージに応じたコンサルティング機能の発揮と②「地域ビジネス」「地域教育」「地域スポーツ・文化」3つの観点から産学公金連携による地域の面的再生に向けた取組みを強化しています。

### （i）創業・新規事業開拓支援

- 中小企業庁より“平成26年度地域創業促進事業”を受託し創業スクールを開講
  - ー 県内3会場（周南市、山口市、下関市）、20名の方が参加
- 周南市、防府市、宇部市が認定を受けた“創業支援事業計画”に参画
  - ー 「創業“応援”セミナー&座談会」、「創業“女性応援”セミナー&相談会」等開催

創業スクール



創業“女性応援”セミナー&相談会



公表項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	合計
1.創業支援コンサルティング実績	(件)			
創業支援コンサルティング実施件数	102	109	63	274
2.創業セミナー開催実績	(時間、名)			
創業セミナー等実施時間	29	23	93	145
創業セミナー等受講者数	160	141	180	481

# 地域密着型金融に向けた取組み



## ①-2 お客さまのライフステージに応じたコンサルティング機能の発揮

### (ii) 成長段階における支援

- 「さいきょうJE本気塾」を開講
  - － 事業承継計画作成サポート等、半年間にわたる全10回の講座
- 販路開拓研修交流事業「地域のちからコレクション2014」に参加
  - － 地域商品の展示・観光PRを通して、山口県の事業者や特産物を幅広く紹介
- 「第3回留学生と企業経営者との交流会」を開催
  - － 留学生へ向けた日本企業理解講座や企業・留学生向けガイダンス等実施

「地域のちからコレクション2014」



第3回留学生と企業経営者との交流会



公表項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	合計
<b>1.医療介護分野へのサポート実績</b> (百万円、件)				
融資実行金額	1,249	663	1,179	3,091
融資実行件数	20	11	14	45
<b>2.経営革新コンサルティング実績</b> (件)				
経営革新コンサルティング件数	118	302	269	689
<b>3.専門家派遣コンサルティング実績</b> (回)				
専門家派遣コンサルティング実施回数	10	11	9	30
<b>4.プロボノ活動サポート実績</b> (件、名)				
プロボノ活動サポート実施件数	-	65	51	116
プロボノ活動サポート参加者数	-	51	4	55
<b>5.コンサルティング能力向上研修実績</b> (名)				
コンサルティング能力向上研修参加者数	435	614	642	1,691
<b>6.事業承継計画作成実績</b> (件)				
事業承継計画作成件数	-	-	9	9

## ①-3 お客様のライフステージに応じたコンサルティング機能の発揮

### (iii) 経営改善・事業再生・業種転換等の支援

行政等の支援策を活用し、外部専門家等を含む産学公金連携により、お客様の経営体質の強化、事業再生等について、実効性のあるサポートを行います。

公表項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	合計
外部機関等の連携等によるサポート					(件)
中小企業再生支援協議会	相談持込件数	15	7	1	23
	2次対応完了件数	4	3	6	13
経営改善支援センター	案件持込件数	7	5	4	16
	対応完了件数	6	2	5	13
外部専門家との連携件数		10	12	11	33
事業再生サポート対応完了件数		10	5	11	26

# 地域密着型金融に向けた取組み

## ②地域ビジネス、地域教育、地域スポーツ・文化の3つの観点による地域の面的再生



### 地域ビジネス

～産学公金連携による新たな地域ビジネスの創造を目指す～

- 『若旅inやまぐち2014』  
農林水産省より“第12回オーライ! ニッポン大賞!!”において「フレンドシップ賞」を受賞
  - ー 山口県のオンリーワン企業視察や豊富な自然資源、農林水産業に触れることで若者の地方への関心を醸成させる取組みが好事例として評価

若旅inやまぐち2014「フレンドシップ賞」



徳山高専“産学連携講義”

### 地域の金融教育

～次世代教育に積極的に取り組む～

- 徳山高専“産学連携講義”を開講
  - ー 「経営管理」に関する基礎知識の習得により、金融知識を兼ね備えたバランスの良い人材育成に寄与



バドミントン教室

### 地域スポーツ・文化振興

～スポーツ・文化を通じて地域の活性化に貢献する～

- 「やまぐち総合スポーツフェスタ2014」バドミントン教室を開催
  - ー 小学生から一般まで70名の方が参加
- 「西京銀行チャレンシカップ 第14回山口県オープンバドミントン選手権大会」に協賛
  - ー 県内外から約200名の方が参加

